

令和5年度事業報告

水産資源の維持・増大や生育環境の保全等を通じた豊かな海づくり推進事業（公1）

1 豊かな海づくり推進事業

（1）全国豊かな海づくり大会推進事業

ア. 全国豊かな海づくり大会の推進

第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会（令和5年9月17日（日）北海道厚岸町で開催）に関し、豊かな海づくり大会推進委員会とともにパンフレット等による大会趣旨の普及・啓発を行った。また、第43回以降の大会開催県への情報提供等の支援を行った。

イ. 「功績団体表彰」の推進

第42回全国豊かな海づくり大会の「功績団体表彰」（栽培漁業部門、資源管理型漁業部門及び漁場・環境保全部門）に係る公募・審査業務を行い、中央審査会において、各部門の大会会長賞、農林水産大臣賞、環境大臣賞及び水産庁長官賞を決定し、表彰団体の功績概要を大会誌に取りまとめた。

（2）豊かな海づくり活動推進事業

ア. 地域での豊かな海づくり大会推進事業

豊かな海づくりの推進運動が地域に根付いた取組として実施されている地方版豊かな海づくり大会等について、都道府県の推薦を踏まえて、以下の12道府県での実施に助成した（2府県については、実施主体の諸事情により中止となった）。

	都道府県	大会名	開催場所	開催日
1	北海道	第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会	厚岸町	5年9月17日
2	秋田県	第12回マダイ稚魚放流事業	男鹿市	5年9月1日
3	山形県	お魚放流体験 in 庄内浜	酒田市	5年7月29日
4	福島県	福島県豊かな海づくり大会	いわき市	6年3月3日

5	新潟県	浜で遊ぼう in 南浜 南浜朝一特別企画 「魚と漁師と遊ぼう」	新潟市	5年7月23日
6	大阪府	第21回魚庭（なにわ）の海づくり大会	岸和田市	5年11月5日
7	兵庫県	2023年度 虹の仲間で海づくり	明石市	5年5月21日
8	広島県	海の日記念行事	福山市	5年7月8日
9	山口県	山口県豊魚祭	防府市	5年10月22日
10	徳島県	徳島県豊かな海づくりクリーンアップ 作戦	小松島市	5年5月20日
11	大分県	第43回全国豊かな海づくり大会～おん せん県おおいた大会～1年前プレイベ ント「おおいた海博」	別府市	5年11月4日
12	鹿児島県	第35回豊かな海づくり放流祭	垂水市	5年7月14日

イ. 地域での豊かな海づくり活動推進事業

地域での種苗放流活動や藻場や干潟の保全等の環境・生態系保全活動についての相談の対応を行うとともに、小学生向けに栽培漁業を図解したリーフレットを活用し、全国の栽培漁業関係機関と連携し、豊かな海づくり活動の普及・啓発を図った。

(3) 豊かな海づくり推進広報事業

豊かな海づくりに関し、広く国民の理解と協力が得られ、都市と漁村の交流が図られるよう広報事業を取り組んできた。

令和5年度は、栽培漁業の推進と生育環境の保全等の豊かな海づくりに関する国民的な理解を醸成するため、以下を実施した。

- ① 全国豊かな海づくり大会概要パンフレットの作成及び配布
- ② 各地の栽培漁業の推進情報等豊かな海づくりの取組を掲載した機関誌「豊かな海」を年3回刊行（No.60～62号）
- ③ ホームページ（<https://www.yutakanaumi.jp>）による全国豊かな海づくり大会情報、地域の豊かな海づくり活動情報、広報誌「豊かな海」PDF版、全国の栽培漁業種苗生産・放流実績情報等の公開
- ④ 豊かな海づくりに関する写真を掲載した令和6年版「豊かな海カレンダー」の作成・配布

2 広域に連携・共同した種苗生産、放流体制をめざす栽培漁業広域連携推進事業

(1) 種苗放流による資源造成推進事業

水産資源の維持・増大を図るため、平成23年に広域連携組織として設立された6つの海域栽培漁業推進協議会（以下、「海域協議会」という。）の活動（参考資料を参照）を事務局として支え、関係道府県の連携の下で、適地での積極的な種苗放流、小型魚の混獲防止・再放流などの資源管理の推進等によって、放流種苗の生残率の向上を図り、計画的に資源を造成する取組を推進してきた。

令和5年度は、国の「水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本方針」（以下、「第8次栽培漁業基本方針」という。）を踏まえ、海域協議会による広域種の「効率的かつ効果的な種苗生産及び種苗放流に関する計画」（以下、「広域プラン」という。）の推進や、都道府県栽培漁業協会等の連携体制の強化等に取り組んだ。

また、「種苗放流による広域種の資源造成効果・負担の公平化検証事業（水産庁補助事業）」により、資源回復が急務とされているトラフグなどの広域種について、「広域プラン」の下で漁獲管理と連携した集中放流や適地放流による資源造成効果の検証等を実施した。太平洋北海域ではマツカワ及びヒラメ、太平洋南海域ではトラフグ及びヒラメ、日本海北部海域及び日本海中西部海域ではヒラメ、瀬戸内海海域及び九州海域ではトラフグ、瀬戸内海海域ではガザミを対象魚種として事業を推進した。

さらに、トラフグ資源の回復を図るため、広域的な資源管理の取組の促進を目的とする令和5年度「新たな資源管理システム構築促進事業（沖合・遠洋漁業における自主的資源管理体制高度化事業）」を実施し、11月14日に福岡県福岡市で「第10回トラフグ資源管理検討会議」をWeb方式の併用により開催した。

(2) 共同種苗生産・放流体制構築事業

各都道府県における種苗生産施設の老朽化や技術者の高齢化の進行、地方財政の逼迫等から、都道府県単独で栽培漁業を推進することが益々困難となっている。このため、関係都道府県の連携等を進め、効率的な種苗生産・放流体制の推進に取り組んできた。

令和5年度は、海域協議会が策定した「広域プラン」に基づき、種苗生産

にかかると親魚養成の拠点化や受精卵の安定確保等相互協力の推進に取り組んだ。

また、第8次栽培漁業基本方針に記されている都道府県及び海域協議会等の連携体制の強化による効率的かつ効果的な栽培漁業の推進体制の構築に向け、水産庁及び国立研究開発法人水産研究・教育機構（以下、「水産機構」）の協力の下で令和5年11月8～9日に東京都内で「第9回海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議」を開催した。特に、令和5年度は協会発足20年の節目として、協会活動の変遷や栽培漁業の取組成果が報告された。また、豊かな海づくりに取り組む現場関係者等からの報告を受け、栽培漁業をはじめ豊かな海づくりの推進についての意見交換が行われた。

都道府県を跨る関係機関が主体となった連携推進を図るため、「栽培漁業連携推進プラットフォーム設置要領」（令和4年11月に水産庁栽培養殖課、水産機構及び当協会で策定）に基づき設置された「ホンガレイ栽培漁業広域連携推進プラットフォーム」の下で2回の連携推進会議を開催した。

(3) 種苗生産情報等の提供事業

令和4年度末に新たに開発した種苗生産情報システムを活用し、全国の栽培漁業センター（種苗生産機関）等から得られた延べ624件の情報を「種苗生産情報」として取りまとめ、123機関に発信した。また、種苗生産機関から得られた余剰種苗情報10件について関係機関に情報提供した。

種苗生産に用いる親エビの確保・産卵状況等の情報共有を行う「親エビ情報」は、令和5年4月から8月までに11機関から34件の情報提供があり、22機関と情報共有した。

また、令和5年度水産資源調査・評価推進委託事業のうち「栽培漁業用種苗等の生産・入手・放流実績調査」を本会が担当し、全国沿海都道府県からの情報収集、取り纏めを行い、調査結果を刊行して関係機関に配付した。また、「我が国周辺水域の重要魚種の資源評価」の対象種であるマダイ、ヒラメ、トラフグの一部系群について、混入率、回収率等の基礎データを収集した。同事業により本会が収集したデータに関して、放流効果や資源評価への反映状況を確認するため、各ブロック資源評価会議や研究機関会議等に参加した。

3 栽培漁業技術の開発と普及促進及び生息環境の保全推進事業

(1) 栽培漁業技術定着推進事業

都道府県等の要請に応じて円滑な栽培漁業技術の開発・普及と研究成果の現場への定着促進に取り組んできた。

令和5年度は、東日本甲殻類種苗生産担当者会議を開催し、栽培漁業技術に関する最新情報の共有や担当者間の交流を実施したほか、西日本種苗生産機関連絡協議会場・所長会議等に参画して連携に努めた。

また、アワビ種苗生産担当者会議からの要請に応じて、アワビ筋萎縮症対策に関する研修を行うため、講師派遣への支援を行った。

さらに、消費者ニーズが高く、漁業者から種苗生産に対する要望が高い魚種（アカムツ等）の大量種苗生産・放流技術開発を図る「令和5年度さけ・ます等栽培対象資源対策事業(新規栽培対象種資源対策事業:魚類・甲殻類グループ)」を、代表機関である水産機構や富山県等参画機関とともに実施した。

(2) 栽培漁業技術研修等事業

豊かな海づくりに関する知見の理解を深め、きめ細かくこれらを普及・定着させることを目的に、「豊かな海づくりに関する現地研修会」を以下のとおり7道府県8カ所で開催した。

	都道府県 開催日	課題名	講師	参加 者数
1	北海道 6年2月20日	地球温暖化とブルーカーボン	特定非営利活動法人ブルーカーボン・ネットワーク 理事長 枝廣淳子氏	84名
2	山形県 5年10月24日	アワビの放流効果 を高めるための放 流適地と方法	東京海洋大学 客員研究員 山川紘氏	10名
3	福島県 6年3月1日	イセエビの資源管 理とブランド化	千葉県水産総合研究センター 水産資源研究室長 尾崎真澄氏	20名
4	石川県 5年8月1日	七尾湾産マガキの 評価向上に向けて	水産研究・教育機構水産技術研究所 主任研究員 村田裕子氏 水産機構水産大学校 講師 河邊真也氏	38名

5	京都府 5年10月4日	アカムツの生態と 漁獲・資源状況	水産機構水産資源研究所 主任研究員 八木佑太氏	39名
6	長崎県 6年2月15日	SDGs 推進・複合養 殖と藻場再生の道	鹿児島大学 名誉教授 門脇秀策氏	110名
7	鹿児島県 5年4月18日	藻場造成活動事例 と沿岸域の可能性	JF 全国漁青連 会長 川畑友和氏	40名
8	鹿児島県 5年9月11日	二枚貝の資源管理 について	北海道立総合研究機構中央水産試験 場 主査 三好晃治氏	45名

また、第8次栽培漁業基本方針を踏まえ、栽培漁業技術の維持・向上、若手職員への技術継承に資するため、次のとおり3回の栽培漁業技術現場研修会(専門家招聘型及び職員派遣型)を開催した。

区分	開催日	場 所	講 師	テーマ
専門家招聘型	5年9月6日	千葉県水産振興公社 白浜事業所	和歌山県栽培漁業協会 部長補佐 中村和矢氏	アワビ稚貝の初期餌料培 養(平板養生)技術の習得 及び向上
	5年10月4 ～6日	島根県栽培漁業セン ター	水産機構水産技術研究 所長崎庁舎 研究員 小磯雅彦氏	ワムシ培養の基礎&連続 培養技術

区分	開催日	場 所・講 師	テーマ	派遣機関
職員派遣型	6年2月8日	水産機構・水産技術研究所南勢庁舎 免疫グループ長 松山知正氏 三重県水産振興事業団三重県栽培 漁業センター 所長代理 上谷和功氏 技師 磯和潔氏	種苗生産における 疾病対策	(公社)北海道 栽培漁業公社 (3名参加)

全国の栽培漁業と豊かな海づくりの推進に携わる者の連携を図るため、水産庁との共催、水産機構の後援により、前述の「第9回海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議」を11月8～9日に東京都内で開催した。

この他、都道府県からの技術情報の問合せに対応し、随時情報提供・指導に努めた。

(3) 豊かな海づくり実践活動推進事業

水産動植物の増殖及び養殖の推進、水産動植物の育成環境の保全、資源の適切な管理及び都市と漁村の交流の実践等、豊かな海づくりの実践的な取組の拡大と増進を図るため、都道府県の推薦を踏まえ、下表のとおり19件の活動に対して助成を行った。

また、これらの活動成果をまとめた報告書のホームページ掲載に向けて準備を行った。

	都道府県	課題名	活動組織
1	秋田県	漁港内区域を活用したクルマエビ養殖手法の検討	秋田県漁業協同組合中央支所 中央北地区五里合地区 五里合クルマエビ生産研究会
2	千葉県	銚子沖キンメダイの好適水温帯の把握	外川支所漁業者協議会
3	神奈川県	チョウセンハマグリ資源復活に関する活動	三和漁業協同組合 上宮田支所
4	新潟県	環境変化に応じた佐渡地域におけるワカメ養殖技術の改善	佐渡市ワカメ養殖研究会
5	石川県	ナマコ種苗放流事業	七尾湾漁業振興協議会
6	福井県	アカアマダイ種苗の放流技術の向上	ふくい水産振興センター
7	静岡県	ワカメ養殖における自家生産種苗の有効性の検討	由比港漁業協同組合 若潮研究会
8	京都府	延縄漁業でのマフグ資源の適正利用に向けた取組	与謝釣・延縄組合
9	兵庫県	小型魚礁設置による基礎生産性の向上	森漁業協同組合 4Hクラブ
10	和歌山県	マガキガイ種苗生産	新庄漁業協同組合 新庄ツメバイ会
11	鳥取県	ナマコ増殖実証試験	鳥取県漁業協同組合 境港支所潜水グループ
12	島根県	マナマコの資源増殖を目的とした種苗放流	浜田地区沿岸漁業部会
13	広島県	餌料藻場礁を活用したマナマコ放流試験	広島湾底びき網等資源管理協議会

14	山口県	アカウニの養殖試験	大浦赤ウニ試験養殖実行団体
15	香川県	イカ産卵器具設置事業	高松地区底曳網協議会
16	大分県	ナマコ幼生育成技術開発	大分県漁業協同組合 日出支店
17	熊本県	磯焼け漁場から駆除したウニの陸上養殖に適した餌料の検討	天草漁業協同組合 牛深総合支所
18	北海道	ウニの種苗生産及び放流	北海道厚岸翔洋高等学校 水産クラブ
19	富山県	アカモクの増殖試験	富山県立滑川高等学校 海洋クラブ

(4) 生息環境調査・漁場整備推進事業

令和5年度は、藻場・干潟・サンゴ礁の生息環境を保全するなどの水産多面的機能発揮対策事業に取り組む活動組織をサポートし効果的な活動を推進するため、水産多面的機能発揮対策支援委託事業をJF全漁連、全内漁連等とともに受託し、福岡県福岡市、大阪府大阪市及び東京都港区で会場参加型の講習会を開催した。なお、大阪会場はWEB併用により開催した。また、1月27日（土）、JF全漁連及び全内漁連とともに主管を務め、東京都内での会場参加とWEB方式の併用により報告会を開催した。

(5) 豊かな海づくりを担う人材バンク事業

栽培漁業を中心とした豊かな海づくりに関する専門的技術について知識・経験を有する者の活用を図るため、「人材バンク」事業を行ってきた。当該事業の活用推進のため、HPを通じた人材情報の発信方法等について検討を行った。

4. その他

(1) 今後の協会事業運営のあり方検討について

最近年においては、新型コロナウイルスの感染拡大等によって多くの事業活動が様々な制約を受けたことから、旅費や会議費等の支出減少などをはじめ、協会事業運営に大きな影響を及ぼしてきた。これに加え、この間に事務所移転等による経費削減に努めたことから、公益目的事業会計は黒字傾向が続いてきた。

こうした財源を有効に活用して、水産施策の動きへの的確な対応や会員からの様々な要望等に対応するため、理事会及び理事会の下に設置した検討会において、今後の協会事業運営のあり方について検討を行った。令和6年3月開催の令和5年第5回理事会において、検討結果を報告するとともに、その内容を反映した令和6年度事業計画及び収支予算を決議した。

(2) 新事務所への移転について

本会事務所は、ビル建替に伴い退去が求められたことから、令和5年9月17日に新事務所（東京都中央区日本橋堀留町2丁目2番8号日本橋フジタビル4階）に移転した。

(参考資料)

各海域栽培漁業推進協議会の令和5年度活動状況

太平洋北海域栽培漁業推進協議会	
R5.4.5-6	監査法人監査
R5.7.13	第1回広域種栽培漁業推進検討会（太平洋北海域ヒラメ・マツカワ）（仙台市）
R5.7.27	監事監査（青森県書面）
R5.7.28	監事監査（宮城県書面）
R5.8.22	令和5年度第1回幹事会（書面）
R5.9.26	令和5年度通常総会（盛岡市）
R5.11.8-9	令和5年度海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議（東京都中央区）
R6.2.27	第2回広域種栽培漁業推進検討会（太平洋北海域ヒラメ・マツカワ）（仙台市）

太平洋南海域栽培漁業推進協議会	
R5.4.5-6	監査法人監査
R5.7.3	第1回広域種栽培漁業推進検討会（太平洋南海域ヒラメ・トラフグ）（名古屋市）
R5.7.26	監事監査（大分県書面）
R5.8.4	監事監査（愛知県書面）
R5.8.22	令和5年度第1回幹事会（書面）
R5.9.27	令和5年度通常総会（静岡市）
R5.11.8-9	令和5年度海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議（東京都中央区）
R6.2.20	第2回広域種栽培漁業推進検討会（太平洋南海域ヒラメ・トラフグ）（東京都千代田区）

日本海北部海域栽培漁業協議会	
R5.4.5-6	監査法人監査
R5.6.23	第1回広域種栽培漁業推進検討会（日本海海域ヒラメ）（東京都千代田区）
R5.7.27	監事監査（青森県書面）
R5.8.2	監事監査（秋田県書面）
R5.8.22	令和5年度第1回幹事会（書面）
R5.9.22	令和5年度通常総会（富山市）
R5.11.8-9	令和5年度海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議（東京都中央区）
R6.3.7	第2回広域種栽培漁業推進検討会（日本海海域ヒラメ）（東京都千代田区）

日本海中西部海域栽培漁業推進協議会	
R5.4.5-6	監査法人監査
R5.6.23	第1回広域種栽培漁業推進検討会（日本海海域ヒラメ）（東京都千代田区）
R5.7.26	監事監査（石川県書面）
R5.7.27	監事監査（京都府書面）
R5.8.22	令和5年度第1回幹事会（書面）
R5.9.22	令和5年度通常総会（福井市）
R5.11.8-9	令和5年度海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議（東京都中央区）
R6.3.7	第2回広域種栽培漁業推進検討会（日本海海域ヒラメ）（東京都千代田区）

瀬戸内海海域栽培漁業推進協議会

R5.4.5-6	監査法人監査
R5.5.12	第1回さわら検討会議（Web参加）
R5.6.30	第1回広域種栽培漁業推進検討会（瀬戸内海海域ガザミ）（福岡市）
R5.6.30	第1回広域種栽培漁業推進検討会（九州・瀬戸内海海域トラフグ）（福岡市）
R5.7.27	監事監査（兵庫県書面）
R5.7.31	監事監査（愛媛県書面）
R5.8.22	令和5年度第1回幹事会（書面）
R5.9.12	令和5年度通常総会（大阪市）
R5.11.8-9	令和5年度海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議（東京都中央区）
R6.2.9	第2回さわら検討会議（Web参加）
R6.3.1	第2回広域種栽培漁業推進検討会（九州・瀬戸内海海域トラフグ）（福岡市）
R6.3.6	第47回瀬戸内海広域漁業調整委員会（Web参加）
R6.3.8	第2回広域種栽培漁業推進検討会（瀬戸内海海域ガザミ）（岡山市）

九州海域栽培漁業推進協議会

R5.4.5-6	監査法人監査
R5.6.30	第1回広域種栽培漁業推進検討会（九州・瀬戸内海海域トラフグ）（福岡市）
R5.7.27	監事監査（佐賀県書面）
R5.8.3	監事監査（熊本県書面）
R5.8.22	令和5年度第1回幹事会（書面）
R5.9.15	令和5年度通常総会（福岡市）
R5.11.8-9	令和5年度海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議（東京都中央区）
R6.3.1	第2回広域種栽培漁業推進検討会（九州・瀬戸内海海域トラフグ）（福岡市）

令和5年度 業務日誌

月 日	事 項	場 所
(令和5年)		
4月 5日	令和4年度決算監査法人監査 (～6日)	海づくり協会及び太田公認会計士事務所
4月 10日	令和5年度水産多面的機能発揮対策支援委託事業事業着手前総合的協議	水産庁
4月 19日	令和4年度事業・会計監事監査	海づくり協会
5月 12日	令和5年度さわら検討会議	Web参加
5月 18日	令和5年度第1回理事会	Web併用
6月 12日	令和5年度定時総会	AP日本橋
6月 12日	令和5年度第2回理事会	AP日本橋
6月 15日	豊かな海づくり大会推進委員会令和5年度第1回幹事会	東京都中央区・Web併用
6月 15日	第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会功績団体中央表彰委員会	東京都中央区・Web併用
6月 23日	第1回広域種栽培漁業推進検討会（日本海海域ヒラメ）	東京・Web併用
6月 28日	令和4年度事業報告書等の内閣府への提出	
6月 30日	第1回広域種栽培漁業推進検討会（九州・瀬戸内海海域ガザミ・トラフグ）	福岡県福岡市・Web併用
7月 3日	第1回広域種栽培漁業推進検討会（太平洋南海域ヒラメ・トラフグ）	愛知県名古屋市・Web併用
7月 10日	令和5年度さけ・ます等栽培対象資源対策事業 研究設計会議	大阪府大阪市・Web併用
7月 13日	第1回広域種栽培漁業推進検討会（太平洋北海域ヒラメ・マツカワ）	宮城県仙台市・Web併用
7月 25日	「遺伝子による親子判別技術を用いた資源造成効果の検証」計画検討会	Web参加
7月 26日	ホシガレイ栽培漁業推進プラットフォーム第2回連携推進会議	宮城県仙台市・Web併用
7月 28日	令和5年度第3回理事会	書面決議
8月 1日	令和5年度西海区ブロック資源評価会議	Web参加
8月 1日	令和5年度トラフグ伊勢・三河湾系群資源評価会議	Web参加
8月 2日	令和5年度日本海西部・東シナ海系群資源評価会議	Web参加
8月 17日	令和5年度水産多面的機能発揮対策支援委託事業講習会福岡会場開催前協議	水産庁
8月 17日	令和5年度瀬戸内海ブロック資源評価会議 (～18日)	Web参加
8月 23日	令和5年度東北ブロック資源評価会議	Web参加
8月 24日	水産多面的機能発揮対策講習会（福岡会場） (～25日)	福岡県福岡市
8月 29日	令和5年度水産多面的機能発揮対策支援委託事業講習会大阪会場開催前協議	水産庁
9月 1日	令和5年度さけ・ます等栽培対象資源対策事業 現地検討会	宮城県延岡市
9月 5日	令和5年度ヒラメ日本海北部系群資源評価会議	Web参加
9月 6日	水産多面的機能発揮対策講習会（大阪会場） (～8日)	大阪府大阪市・Web併用
9月 12日	瀬戸内海海域栽培漁業推進協議会令和5年度通常総会	大阪府大阪市・Web併用
9月 15日	九州海域栽培漁業推進協議会令和5年度通常総会	福岡県福岡市・Web併用
9月 17日	第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会	北海道厚岸町

月 日	事 項	場 所
9月 17日	新事務所への移転	
9月 22日	日本海北部海域栽培漁業推進協議会令和5年度通常総会	富山県富山市・Web併用
9月 22日	日本海中西部海域栽培漁業推進協議会令和5年度通常総会	福井県福井市・Web併用
9月 26日	太平洋北海域栽培漁業推進協議会令和5年度通常総会	岩手県盛岡市
9月 27日	太平洋南海域栽培漁業推進協議会令和5年度通常総会	静岡県静岡市・Web併用
10月 4日	栽培漁業技術現場研修会 (～6日)	島根県隠岐郡
10月 10日	令和5年度水産多面的機能発揮対策支援委託事業講習会東京会場開催前協議	水産庁
10月 18日	第72回全国漁港漁場大会	東京都千代田区
10月 20日	水産多面的機能発揮対策講習会(東京会場)	東京都港区
10月 23日	トラフグ資源管理検討会議(瀬戸内海海域作業部会)	Web参加
10月 25日	令和5年度第1回ヒラメ黒化判別研修会	石川県加賀市・Web併用
11月 1日	第21回魚庭(なにわ)の海づくり大会	大阪府岸和田市
11月 8日	令和5年度第4回理事会	Web併用
11月 8日	第9回海域栽培漁業推進協議会全国連絡会議 (～9日)	東京都中央区・Web併用
11月 9日	令和5年度都道府県栽培漁業担当者会議	東京都中央区・Web併用
11月 14日	第10回トラフグ資源管理検討会議	福岡県福岡市
11月 29日	令和5年度第2回ヒラメ黒化判別研修会 (～30日)	鳥取県境港市・Web併用
12月 1日	令和5年度トラフグ全国協議会	広島県広島市
12月 6日	令和5年度東日本甲殻類種苗生産機関担当者会議 (～7日)	富山県富山市
12月 22日	放流種苗の生産施設における防疫対策と遺伝的多様性確保に関する研修会	Web開催
(令和6年)		
1月 22日	広域種の種苗放流に係る受益に見合った費用負担に係る意見交換会	福岡県福岡市・Web併用
1月 25日	令和5年度西日本種苗生産機関連絡協議会 場・所長会議	熊本県熊本市
1月 26日	令和5年度磯焼け対策全国協議会	東京都文京区
1月 27日	水産多面的機能発揮対策2023年度シンポジウム	東京大学 安田講堂 Web併用
1月 31日	令和5年度さけ・ます等栽培対象資源対策事業 現地検討会	山口県山口市・Web併用
2月 9日	令和5年度第2回さわら検討会議	Web参加
2月 20日	第2回広域種栽培漁業推進検討会(太平洋南海域ヒラメ・トラフグ)	東京都中央区・Web併用
2月 27日	ホシガレイ栽培漁業推進プラットフォーム 第3回連携推進会議	宮城県仙台市・Web併用
2月 27日	第2回広域種栽培漁業推進検討会(太平洋北海域ヒラメ・マツカワ)	宮城県仙台市・Web併用
2月 28日	豊かな海づくり大会推進委員会令和5年度第2回幹事会	全漁連会議室・Web併用
3月 1日	第2回広域種栽培漁業推進検討会(九州・瀬戸内海海域トラフグ)	福岡県福岡市・Web併用
3月 5日	第2回ステーキホルダー会合(マダイ日本海西部・東シナ海系群)	福岡県福岡市
3月 6日	「遺伝子による親子判別技術を用いた資源造成効果の検証」成果報告会	Web参加

月 日	事 項	場 所
3月 7日	第2回広域種栽培漁業栽培漁業推進検討会（日本海海域ヒラメ）	東京都千代田区・Web併用
3月 8日	第2回広域種栽培漁業推進検討会（瀬戸内海海域ガザミ）	岡山県岡山市・Web併用
3月 19日	令和5年度資源管理普及講習会	Web参加
3月 19日	令和5年度第5回理事会	Web併用
3月 21日	令和5年度さけ・ます等栽培対象資源対策事業研究成果報告会（～22日）	大阪府大阪市・Web併用
3月 28日	令和6年度事業計画等の内閣府への提出	
3月 28日	令和5年度水産多面的機能発揮対策支援委託事業完了検査	全漁連会議室